

# 学年経営案

<p>校訓・学校教育目標</p>	<p>校訓「自立・貢献・信頼」                  学校教育目標                  (1) 自ら学ぶ生徒                  (2) 思いやりのある生徒                  (3) 健康に努める生徒</p>	<p>学年教育目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習に真剣に取り組み、基礎的学力を身につけよう。</li> <li>・規則を守り、お互いを尊重する関係を築こう。</li> <li>・何事にも全力で取り組み、最後までやりとげよう。</li> </ul>
<p>学校経営方針と重点目標</p>	<p>1 学校教育目標の実現に向けて、組織的・協働的な教育活動を実践する。                  2 教職員一人ひとりの持ち味を生かし、活力ある学校づくりを行う。                  3 教育の専門職としての使命感を持ち、授業に情熱を注ぐ教員を育成する。                  4 保護者・地域に学校を開き、協力が得られる信頼される学校づくりを行う。                  5 施設設備を効果的に活用し、安全安心で美しく潤いある学校づくりを行う。</p> <p>重点目標                  (1)創意工夫を活かした特色ある教育課程の編成と実施                  (2)学習指導の充実と学力の向上                  (3)学年・学級経営と生徒指導・教育相談の充実                  (4)道徳教育・人権教育の充実                  (5)体力の向上と体育活動の充実                  (6)進路指導・キャリア教育の充実                  (7)特別支援教育の充実と配慮を要する生徒の支援                  (8)校内研修 ((7) 特別支援教育) の充実                  (9)安全安心で潤いある教育                  (10)学校・家庭・地域が一体となった教育活動の実施                  (11)教育公務員として自覚を持った教職員集団の醸成</p>	<p>学年経営方針</p>	<p>①生徒のためになることに時間を割く。                  ・生徒から好かれるために易きに流れないように。注意すべきは注意を。                  ②生徒の立場に立って学年目標の具現化に努める。                  ・決められた規則やルールを守り、場に応じた行動ができ、その中で活躍できるようにする。                  ・これからの多様性を生きる子どもたちが、お互いを尊重した関係を築けるようにする。                  ・行事などを通じて、一生懸命に取り組む力、最後までやり抜く力を身につける。                  ③生徒一人ひとりに目を向けた指導を。                  ・休み時間や空き時間の見回りなどで問題の早期発見や指導をしていく。                  ・発達に関する課題や不登校の生徒に対する個に応じた指導を行う。                  ④分掌担当の意識を高め、仕事をしていく。                  ・学年会等に早めに提案し、それを基に指導する。                  ⑤学年教員の共通理解に基づいた指導・行動を。                  ・決まったことを学年みんなでやっていき、指導していくことが教育の成果に繋がる。                  ⑥報告・連絡・相談「ほうれんそう」を大切に。                  ・何かあったときには主任と関係各所に「報告・連絡・相談」をしていく。保護者との間でも必要。                  ⑦リーダー・サポーターを育てる指導を。                  ・集団の活動の中で、責任を持たせて仕事を任せる。サポーターの育成も視野に入れる。全体がそれに従う雰囲気もつくる。</p>
<p>学習指導</p>	<p>非常に意欲的に学習に取り組もうとしている生徒は多いが、その反面、小学校時より学習習慣が定着していないことにより、なかなか理解が深まらない生徒が見られる。計画的な学習習慣を定着させ、更なる学力の向上を図っていく。</p>	<p>生徒指導</p>	<p>学年教員が共通理解し、共に同じ指導をしていくことにより、生徒の不信感を招く指導はしない。また、規律を重視することにより、積極的な生徒指導を図る。そして、問題行動の早期発見、早期解決をめざす。</p>
<p>道徳指導</p>	<p>集団の中の一員として何をすべきかを考え、他者との関わりの中で思いやりの心で行動でき、互いを尊重し合える関係を築いていくよう促していく。                  また、教科化に伴い、毎回の授業を大切にす。</p>	<p>進路指導</p>	<p>3学期の職場体験学習に向けて、スキル学習を行うと共に、職業観を学べるようにする。また、その進路実現に向けて、日々の取り組みを大切にさせる。</p>
<p>特活指導</p>	<p>いろいろな行事、委員会活動や係活動を通して、集団の中の一員として、それぞれの人が、やるべきこと、協力すべきことを考える力を育む。それらを通し、集団のリーダーやフォロワーを育てる。また、何事にも全力を尽くして取り組む生徒を育成する。</p>	<p>家庭との連携</p>	<p>学校・学級での活動が各家庭にわかるように「学年だより」「学級通信」などを通して理解を深める。日ごろから保護者との連絡を密にし、生徒の変化や行動を気にかけて、対応していく。</p>